

Title	表紙、プログラム、奥付
Author(s)	
Citation	年次学術大会講演要旨集, 28
Issue Date	2013-11-02
Type	Others
Text version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10119/11652
Rights	本著作物は研究・技術計画学会の許可のもとに掲載するものです。This material is posted here with permission of the Japan Society for Science Policy and Research Management.
Description	

講演要旨集

研究・技術計画学会

第28回 年次学術大会

2013.11.2～3 東京

第 28 回 年 次 学 術 大 会

講 演 要 旨 集

2013 年 11 月 2 日（土）～ 3 日（日）

政策研究大学院大学

東京都港区六本木 7-22-1 〒 106-8677

研 究 ・ 技 術 計 画 学 会

The Japan Society for Science Policy and Research Management

一般講演要旨集

11月2日(土)9:00～10:00

	A会場 (5階 講義室A)	B会場 (5階 講義室J)	C会場 (5階 講義室C)	D会場 (5階 講義室D)	E会場 (5階 講義室E)	F会場 (5階 講義室F)	G会場 (5階 講義室K)	H会場 (4階 研究会室4B)	I会場 (4階 研究会室4A)	
9:00			一般講演 〈ホット 이슈〉 将来の女性リーダーへの期待 座長 中原 恒 雄							9:00
			1C01 業種別女性高業績者に特有の成果達成の行動特性の比較分析 ○椿美智子, 高島潤 (電通大)							
9:15	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)① 座長 櫻 井 敬 三	一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)① 座長 小 沼 良 直	1C02 理工系女性リーダーへの期待とその育成方策 ○杉田 清 (日本工学会アカデミー会員)	一般講演 産官学連携・地域① 座長 林 聖 子	一般講演 〈ホット 이슈〉 研究成果を効果的にイノベーションに結びつける方法論① 座長 伊 藤 裕 子	一般講演 国際(競争と協調)① 座長 宮 崎 久 美 子	一般講演 〈ホット 이슈〉 持続可能な経済成長と課題解決のためのイノベーション・システムの変革① 座長 林 和 弘	一般講演 研究・イノベーション政策① 座長 田 原 敬 一 郎	一般講演 分析と評価① 座長 板 谷 和 彦	9:15
9:30	1A03 技術開発戦略が企業パフォーマンスに与える影響の定量分析 ○枝村一磨, 古澤陽子, 米山茂美 (NISTEP)	1B03 途上国における日系企業の中央研究所の設立・タイ日系自動車部品企業のケース ○近藤正幸 (横国大)	1C03 女性管理職に観る事例から女性リーダー形成・人材育成を考察する ○若月温美 (東葉高等学校)	1D03 国際産学連携での共同研究推進の実務と事例 ○箕 一彦, 岡本明彦 (東大)	1E03 社会的期待と研究開発課題との邂逅に基づく研究開発戦略の立案 ①新たな立案プロセス ○前田知子, 中村亮二, 庄司真理子, 豊内順一, 中本信也, 茂木強, 笠木伸英, 吉川弘之 (JST), 植田秀史 (宇宙フォーラム), 森英郎 (協和発酵バイオ)	1F03 国際共著論文の被引用数が高い背景に関する分析 ○加藤真紀 (NISTEP)	1G03 社会インフラ事業モデルと戦略の展開 ○旭岡敬峻 (社会インフラ研究センター)	1H03 研究開発プログラムのマネジメントに関する考察 ○高橋 宏, 小長谷幸, 甲田 彰 (JST)	1I03 科学技術指標2013から見た日本 ○神田由美子, 富澤宏之, 伊神正貴, 阪 彩香 (NISTEP)	9:30
9:45	1A04 民間企業における研究開発活動の実態: 「民間企業の研究活動に関する調査2012」より ○枝村一磨, 隅藏康一, 福澤尚美, 古澤陽子 (NISTEP)	1B04 新技術の事業化へ向けた適用経路設定の有効性検討 ○加藤謙介 (エフエック戦略研究所/東工大), 宮崎久美子 (東工大)	1C04 教育課程における女性人材育成過程でのリーダー性伸長に関わる考察 ○若月 聡 (東京理科大/東邦大/日本保健医療大)	1D04 国立大学研究者が発明した特許の民間企業への権利譲渡に関する分析 ○細野光章, 中山保夫 (NISTEP)	1E04 社会的期待と研究開発課題との邂逅に基づく研究開発戦略の立案 ②研究開発戦略課題 ○豊内順一, 中村亮二, 庄司真理子, 前田知子, 中本信也, 茂木強, 笠木伸英, 吉川弘之 (JST), 植田秀史 (日本宇宙フォーラム), 森英郎 (協和発酵バイオ)	1F04 国際産学共同研究の形成に関する分析 ○鈴木真也 (NISTEP)	1G04 環境激変の転換期における未来産業創造 ○旭岡敬峻 (社会インフラ研究センター)	1H04 我が国のファンディング・プログラムの制度間構造と研究促進効果 ○林 隆之 (大学評価・学位授与機構)	1I04 パテントファミリーを用いた特許出願動向の国際比較—科学技術指標としての活用例— ○伊神正貴 (NISTEP)	9:45
10:00										10:00

11月2日(土)10:00～11:15

	A会場 (5階 講義室A)	B会場 (5階 講義室J)	C会場 (5階 講義室C)	D会場 (5階 講義室D)	E会場 (5階 講義室E)	F会場 (5階 講義室F)	G会場 (5階 講義室K)	H会場 (4階 研究会室4B)	I会場 (4階 研究会室4A)	
10:00	1A05 M&A実施企業における内部成長要因の変化 ○篠崎香織（東京富士大）、永田晃也（九大）	1B05 成熟産業に帰属する政府企業株式上場（IPO）と技術経営 ○矢野博之（財務省）	1C05 産業界における女性技術者登用状況と課題 ○鈴木康之（科学技術と経済の会／技術同友会）、國井秀子（芝浦工大）、日高妙子（科学技術と経済の会）	1D05 「地域技術」政策の展開と課題 （3） ○佐脇政孝（産総研）	1E05 米国連邦政府研究開発政策に見る課題設定とファンディングメカニズム ○遠藤 悟（日本学術振興会／NISTEP）	1F05 開発人材の移籍に伴う技術波及効果の計測（シャープからサムスンへの転籍ケース） ○中村達生（創知）、富澤宏之、細野光章、中山保夫（NISTEP）、片桐宏貴、峯尾翔太（創知）	1G05 拡張産業連関表による再生可能エネルギー発電施設建設の経済・環境への波及効果分析 ○古川貴雄、林和弘（NISTEP）、中野 諭（労働政策研究・研修機構）、朝倉啓一郎（流通経済大）、鷲津明由（早大）	1H05 我が国の研究開発ファンディングに関する基礎的課題 ○佐藤 靖、己斐裕一、有本建男（JST）	1I05 科学技術に対する国民意識調査の統計解析による政策アプローチ ○細坪護肇（NISTEP）	10:00
10:15	1A06 企業のイノベーション戦略とステークホルダーに関する考察 ○高 玲（亜細亜大）	1B06 STARTプロジェクトにおけるステージゲート方式によるプロジェクト選択・管理について ○山口泰久（DBJキャピタル）	1C06 産業界と女性技術者技術分野のミスマッチングについて ○鈴木康之（科学技術と経済の会／技術同友会）、國井秀子（芝浦工大）、日高妙子（科学技術と経済の会）	1D06 国立大学法人における共同研究等に係る情報公開請求への近年の対応に関する考察 ○下田隆二（東工大）	1E06 革新的イノベーション創出に向けた新たなファンディングシステムの構築 ○木村直人（文科省）	1F06 高効率CCT技術の海外普及に向けたNEDOの取り組みと競争力について ○高橋修一、影山淳、在間信之、相樂希美（NEDO）	1G06 日本の非上場創業ベンチャーの経営実態調査 ○櫻井満也、MUNISI, Hawa Issa, 柿原浩明、仙石慎太郎（京大）	1H06 大学の論文生産に関するインプット・アウトプット分析—Web of Scienceと科学技術研究調査を使った試み— ○米谷 悠、池内健太（NISTEP）、桑原輝隆（政策研究大学院大／NISTEP）	1I06 DEAを用いた地方自治体における環境への取り組みの評価 ○湯舟勇介、梶山朋子、大内紀知（青学大）	10:15
10:30	1A07 マーケティング・リサーチ実施状況に基づく企業分類と製品開発の成果 ○濱岡 豊（慶大）	1B07 泰日中経済技術移転と人材育成の現状と課題 陳 葉如」に関する研究 ○桂信太郎、井形元彦（高知工科大） ※国際（競争と協調）	1C07 討論	1D07 中小企業の産学連携 ○能見利彦（経産省）	1E07 NEDOプロジェクトから生まれた「NEDOインサイド70製品」に関するインパクト評価に関する研究 ○萬木慶子、山下勝、木村紀子、竹下 満（NEDO）	1F07 グローバルニッチトップ企業の成長メカニズム ○難波正憲、福谷正信、藤本武士（立命館アジア太平洋大）	1G07 Entrepreneurial Venturing in a Consortium: A Case of Advanced Biotech R&D in Japan ○MUNISI, Hawa Issa, 仙石慎太郎（京大）	1H07 スイスのイノベーション力の源泉 ○江藤 学（一橋大）	1I07 早稲田大学重点領域研究における戦略と評価（2）：研究プログラムの戦略と評価について ○小林直人、松永康、中川義英、谷藤悦史（早大）	10:30
10:45	1A08 発明者数分析を応用した企業R&D人的資源動員の意思決定に関する研究 ○橋本 健（富士ゼロックス）、藤村修三（東工大）	1B08 ライフスタイルデザイン手法における社会受容性を高めるためのコンセプト化法の開発と検証 ○藤 翔子、古川柳蔵、須藤祐子、石田秀輝（東北大）	JWSE企画セッション 座長 武田康嗣 科学技術における女性の活躍のために ○吉祥瑞枝（女性エンジニア活生分科会〔JWSE〕代表） ○桜田今日子（国立女性教育会館〔NVEC〕専門官） ○武田幸子（日立製作所横浜研究所主任研究員） ○辻 篤子（朝日新聞オピニオン編集部員）	1D08 メトリクスを用いた産学連携型プロジェクトの新規プロジェクト評価法の開発 ○児玉耕太、Pitambar Gautam（北大）、榎本健悟（パテント・リザルト）	1E08 NEDO追跡アンケート調査の統計分析による成功モデルの研究 ○一色俊之、山下勝、矢戸沙也香、吉田朋央、竹下満（NEDO）、染宮昭義（神鋼リサーチ）	1F08 大蔵省主計局と成長一元事務次官オーラルの国際移転 ○清家彰敏（富山大）	1G08 エコシステム・イノベーションによる変革—IT絡み環境へのエコシステム理論適用の結果から— ○高橋 浩（北陸先端大）	1H08 イギリスの政府首席科学顧問制度の現状と変遷 ○榎 孝浩（国立国会図書館）	1I08 経済産業省の事前評価が研究開発政策に与える効果についての考察 ○秦 茂則、田村傑（経済産業研究所）	10:45
11:00	1A09 製造業の競争力を強化する「生産技術経営」の検討課題の一考察 ○清野武寿（東芝）	1B09 ライフスタイル変革技術の設計プロセス ○星川晃城、古川柳蔵、石田秀輝（東北大）		1D09 中間機関における組織ダイナミクス—知財マネジメント組織におけるケーススタディ ○吉澤 剛（阪大）、西村由希子（東大）	1E09 追跡ヒアリングを中心としたコンソーシアム型NEDOプロジェクトにおける成功要因分析 ○吉田朋央、山下勝、竹下 満（NEDO）	1F09 組織間関係における競争構造—中国府との共同研究 ○清家彰敏（富山大）、馬 淑萍（中国國務院）	1G09 法人経営の視点からのナショナル・イノベーション・システムに関する考察 ○田口達朗（JST）、田辺孝二（東工大）	1H09 効果的な官民のパートナーシップに関する一考察—EUにおけるフレームワーク・プログラムの取組からの含意— ○野呂高樹（未来工研）	1I09 神経科学分野を事例とした計量分析 ○標葉隆馬（総合研究大学院大）、川島浩吾、調麻佐志（東工大）	11:00

11:15

11:15

11月2日(土)11:15～12:00

	A会場 (5階 講義室A)	B会場 (5階 講義室J)	C会場 (5階 講義室C)	D会場 (5階 講義室D)	E会場 (5階 講義室E)	F会場 (5階 講義室F)	G会場 (5階 講義室K)	H会場 (4階 研究会室4B)	I会場 (4階 研究会室4A)	
11:15	1A10 グローバルR&Dのマネジメント:海外現地法人との連携と研究開発成果 ○米山茂美 (学習院大), 岩田 智 (北大), 浅川和宏 (慶大), 篠崎香織 (東京富士大)	1B10 ライフスタイル変化を伴うイノベーションメカニズム—冷凍食品を事例として— ○小川敬輔, 古川柳蔵, 石田秀輝 (東北大)	企画セッション 続き	1D10 産学連携における科学技術移転プロセスとしての知的財産管理活用の現状と課題—地方国立大学の視点— ○内山大史, 加藤陽治 (弘前大)	1E10 討論	1F10 組織間関係とマトリックス構造—中国政府との共同研究 ○清家彰敏 (富山大), 馬 淑萍 (中国国务院)	1G10 討論	1H10 マルチエージェントモデルを用いた安全ITS普及施策のシミュレーション ○芳賀博英 (同志社大)	1I10 エビデンスベースの政策形成のためのデータ・情報基盤の展開 ○富澤宏之, 岸本晃彦, 小野寺夏生, 中山保夫, 伊神正貴 (NISTEP)	11:15
11:30	1A11 タイ日系企業・日本企業の知財出願から見た 研究開発機能の移転—自動車産業をケースとして— ○近藤正幸 (横国大)	1B11 ユーザ・市民参加型のイノベーション活動の普及に向けて ○西尾好司 (富士通総研)		1D11 企業はどのような隘路に直面した時に大学の知識にアクセスしているのか ○金間大介 (北海道情報大), 西川浩平 (摂南大)		1F11 日中産業競争力比較の問題意識と枠組みについて ○清家彰敏 (富山大), 馬 淑萍 (中国国务院)		1H11 利用化・産業化志向の科学技術計画における意思決定とフィードバック機能の研究—2000年代の宇宙開発プロジェクト (GXロケット・準天頂衛星) を事例に— ○藤本翔一 (東大)	1I11 大学・公的機関における研究開発に関するデータの整備と公開—SciREXデータ・情報基盤構築の成果の紹介— ○伊神正貴, 小野寺夏生, 富澤宏之 (NISTEP)	11:30
11:45	1A12 企業間関係の可視化手法の構築と適用 ○黒田祐至 (東工大)	1B12 BtoB市場におけるソーシャルネットワーク活用に関する調査研究 ○笠原英一 (芝浦工大), 原島なほみ, 中島成晃 (立教大)		1D12 支援制度の利活用においてファンディング機関の地域拠点が持つ機能に関する一考察 ○前波晴彦 (鳥取大)		1F12 途上国における特許法のエンフォースメントとその産業への影響 ○三森八重子 (筑波大)		1H12 ロボティクス分野における研究開発競争力の源泉 ○七丈直弘 (NISTEP)	1I12 多元的評価指標を用いた大型プロジェクト研究者の発掘 ○磯部靖博, 二階堂正隆 (山口大), 安藤聡子 (トムソン・ロイター)	11:45
12:00										12:00

11月2日(土)13:00～13:15
総会

1階 想海楼ホール

11月2日(土)15:30～17:45
企画セッション「研究・技術計画学会のグランド・チャレンジを考える」

1階 想海楼ホール

11月2日(土)13:15～13:45
学会賞・論文賞 表彰式, 表彰者講演

1階 想海楼ホール

モデレータ
澤谷 由里子 (早稲田大学)

11月2日(土)14:00～14:30
会長講演
山 本 眞 一 (本学会会長)

1階 想海楼ホール

パネリスト (順不同)
山 本 眞 一 (桜美林大学, 本学会会長)
旭 岡 叡 峻 (社会インフラ研究センター, 本学会副会長)
吉 海 正 憲 (住友電工, 本学会副会長)
平 澤 治 (未来工学研究所, 本学会顧問)
妹尾 堅一郎 (NPO法人産学連携推進機構, 一橋大学)
赤 羽 雄 二 (ブレイクスルーパートナーズ)

11月2日(土)14:30～15:15
特別講演
柘 植 綾 夫 (社団法人日本工学会会長)
「科学技術駆動型イノベーション創出人材育成と国を挙げた教育の質向上
～教育と科学技術とイノベーションの一体的振興政策を～」

1階 想海楼ホール

司 会
有 本 建 男 (政策研究大学院大学教授)

11月2日(土)18:00～20:00
懇親会

1階 食堂

11月3日(日)9:30～10:30

	A会場 (5階 講義室A)	B会場 (5階 講義室J)	C会場 (5階 講義室C)	D会場 (5階 講義室D)	E会場 (5階 講義室E)	F会場 (5階 講義室F)	G会場 (5階 講義室K)	H会場 (4階 研究会室4B)	I会場 (4階 研究会室4A)	
	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)②	一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)②	一般講演 (ホット 이슈ー) 多様なイノベーションへの対応	一般講演 産官学連携・地域②	一般講演 (ホット 이슈ー) 研究成果を効果的にイノベーションに結びつける方法論②	一般講演 イノベーション・起業	一般講演 (ホット 이슈ー) 学際研究・教育のマネジメント	一般講演 知的財産	イノベーション交流分科会企画セッション	
	座長 隅 藏 康一	座長 下 田 隆二	座長 伊 神 正 貴	座長 細 野 光 章	座長 前 田 知 子	座長 阪 彩 香	座長 七 丈 直 弘	座長 金 間 大 介	座長 旭 岡 叡 峻	
9:30	2A01 グリーン・サステイナブルケミストリー分野における技術開発の取組と今後の展望について ○土屋裕子, 高木雅敏, 並木泰樹, 山野慎司, 茶屋原梢, 相樂希美 (NEDO)	2B01 飲料業における需要変動下での日次生産計画へのリアル・オプション・アプローチの応用について ○久米克典, 藤原孝男 (豊橋技術科学大)	2C01 科学とイノベーションの距離—サイエンスリンケージデータベースに基づく定量分析 ○原 泰史 (一橋大)	2D01 中国における産学連携の推進—大学側から見た現状と課題 ○安田英土, 董光哲 (江戸川大), 王 疆 (上海理工大)	2E01 シンセシオロジー誌に見る構成型研究のシナリオの作り方と使い方 ○小野 晃, 赤松幹之 (産総研), 小林直人 (早大)	2F01 発表中止	2G01 学際・融合プロジェクト・マネジメントと科学計量学 ○仙石慎太郎 (京大)	2H01 欧州企業の標準化戦略 ○江藤 学 (一橋大)	イノベーションの新潮流を探る ○旭岡叡峻 (社会インフラ研究センター) ○山本壽夫 (創発都市研究所) ○清水克彦 (東京創研) 討論	9:30
9:45	2A02 石炭ガス化複合発電 (IGCC) 技術開発におけるNEDOの取り組みについて ○細田兼次, 山内康弘, 秋山勝哉, 在間信之, 相樂希美 (NEDO)	2B02 介護ロボット市場における製品開発の成功と失敗に関する企業分析 ○成田統章, 高山誠 (新潟大)	2C02 「営業力強化における社員キャリアパスの実現と顧客満足度向上について」—オリジナル調査結果の分析を踏まえて— ○古野 暁, 伊佐田文彦 (名古屋商科大)	2D02 イノベーションへの糸口—構造化と新クラスター創成 ○久野美和子 (埼玉大)	2E02 構成型研究と科学技術戦略: 再生可能エネルギーを例として ○小林直人, 鷲津明由, 澤谷由里子 (早大), 本村陽一 (産総研)	2F02 ソーシャル・イノベーションとアントレプレナーシップの日本モデル 地域産学官民連携の事例から ○八代英美 (IMSコンサルティング/慶大)	2G02 異分野融合型研究拠点の研究開発マネジメントの実践に向けた取り組み ○安西智宏, 木村廣道 (東大), 仙石慎太郎 (京大)	2H02 企業の境界と知財戦略 ○後藤吉正 (名大), 玄場公規 (立命館大)		9:45
10:00	2A03 中堅化学系企業のR&Dマネジメントにおける効果的な研究テーマの探索方法—研究テーマ提案制度によるアプローチ (報告その2)— ○岩崎之勇, 名取隆 (立命館大)	2B03 針なし注射のベンチャー・ビジネスの成功・失敗要因に関する研究 ○福島正義 (Injex Equidyne Systems/新潟大), 工藤慈, 高山 誠, 高橋直紀 (新潟大)	2C03 イノベーションの進化—米国におけるソーシャルイノベーションの発展 ○三森八重子 (筑波大)	2D03 ホリスティックアプローチによる科学技術・商用化プロセスモデル ○大津留榮佐久 (福岡県産業・科学技術振興財団)	2E03 人間特性に適合した製品を社会に出して行くための方法 ○赤松幹之 (産総研)	2F03 シード・アクセラレーターはハイテクベンチャーの起業にどんな影響を与えたか ○菅原岳人 (東大)	2G03 学際研究の分析・評価手法と促進に向けての実践例 ○福成 洋 (エルゼビア・ジャパン), Jeff HORON (Elsevier, north america)	2H03 意匠・特許・商標から見た企業の製品開発戦略 ○千葉祐公哉, 長平彰夫 (東北大)		10:00
10:15	2A04 Real Options Analysis on Ecosystem for Agri-biotech Start-ups in Indonesia ○Anjani PUTRI, Takao FUJIWARA (Toyohashi Univ. of Technology)	2B04 針なし注射のビジネス展開に向けた技術研究と開発効率化 ○工藤 慈 (新潟大), 福島正義 (Injex Equidyne Systems/新潟大), 高橋直紀, 高山 誠 (新潟大)	2C04 「もてなし」型価値共創の視点 (第3報)—国内外の宿泊サービスにおける文化依存・拡大志向の事例より ○中村孝太郎 (イー・クラフト/北陸先端大), 松本加奈子 (大阪ガス行動観察研究所), 増田 央 (北陸先端大)	2D04 震災復興支援のための福島堀切川モデル ○林 聖子 (日本立地センター), 田辺孝二 (東工大)	2E04 科学技術の将来展望に関する蓄積データの検索表示システム ○岸本晃彦, 横尾淑子, 富澤宏之 (NISTEP)	2F04 サービスデザイン研究と教育 ○澤谷由里子 (早大)	2G04 多様な分野の人材を融合させることによるイノベーション教育のケーススタディ ○玉田俊平太 (関西学院大), 玄場公則, ヤング吉原麻里子 (立命館大)	2H04 特許出願段階における出願人の自己評価結果を用いた審査官前方引用件数の有用性の検証 ○安川 聡, 加納信吾 (東大)		10:15
10:30										10:30

11月3日(日)10:30～11:30

	A会場 (5階 講義室A)	B会場 (5階 講義室J)	C会場 (5階 講義室C)	D会場 (5階 講義室D)	E会場 (5階 講義室E)	F会場 (5階 講義室F)	G会場 (5階 講義室K)	H会場 (4階 研究会室4B)	I会場 (4階 研究会室4A)	
10:30	2A05 創薬研究開発の価値形成プロセスの国際比較と評価 ○金藤紫乃（デロイト トーマツコンサルティング）、関 篤史（パークレイズ証券）、仙石慎太郎（京大）	2B05 植物工場における産業レイヤー構造の検討ーロボット化する機械産業のモデルから学ぶべきことー ○川村兼司，妹尾堅一郎（産学連携推進機構）	2C05 教育のイノベーションに関する一考察 ○小粥幹夫（魅力と意欲の研究会）	2D05 被災過疎地支援事業への多対多型産学公民連携の試行（1） ○太田与洋，峯崎裕，逢坂 宏，山本 毅，武 博一（東大）	2E05 クラスター分析を用いたアンテナ伝搬技術における学術俯瞰マップの作成 ○高野泰朋，梶川裕矢，安藤 真（東工大）	2F05 Core Technological Competence and Knowledge Accumulation in Japanese Food Firms: Empirical Study on トクホ ○Paveena LALITNORASATE, Kumiko MIYAZAKI (TITECH)	2G05 潜在需要開拓型イノベーションの人材育成 ○玄場公規（立命館大），玉田俊平太（関西学院大），ヤング吉原麻里子（立命館大）	2H05 NEDOプロジェクトにおける特許出願と利活用状況の分析に基づいた特許活用戦略 ○戸瀬浩仁，大谷純（NEDO）	企画セッション 続き	10:30
10:45	2A06 ゲノム情報解析技術革新と新市場創造に対する開発コセプトの役割 ○岡野康弘，高山誠（新潟大）	2B06 閉鎖系農林水産漁場のビジネスモデル論ー用途開発フレームワークと新規市場開発に関する一考察ー ○川村兼司，妹尾堅一郎（産学連携推進機構）	2C06 討論	2D06 政権交代による地域科学技術イノベーション政策の変遷における課題と展望 ○岡本信司（文科省）	2E06 知的財産管理手法の高度化に資する要因と構成方法：大学などの基礎研究機関の課題について ○田村 傑（経済産業研究所）	2F06 医療サービスイノベーション試験 ○神山資将（知識環境研究会）	2G06 討論	2H06 日本企業のアジア諸国への出願状況（外国企業と比較して） ○正井純子（フジクラ）		10:45
11:00	2A07 製薬業界の新製品開発における成功失敗の運命 ○石澤崇政，高山誠（新潟大）	2B07 農林水産機能性素材事業におけるビジネスモデルと知財マネジメントー医薬品ビジネスとの比較研究ー ○齊藤君枝，妹尾堅一郎（産学連携推進機構）		2D07 地域イノベーション政策の形成プロセスに関する一考察 ○平田 実（九大）	2E07 討論	2F07 米国バイオベンチャーの特許ポートフォリオに関する調査研究 ○早乙女周子，中屋百合恵，阿部誠二（京大）		2H07 技術をブランド化するための知的財産戦略に関する研究 ○上條由紀子，杉光一成（金沢工大）		11:00
11:15	2A08 セル生産システムの進展要因 ○信夫千佳子（桃山学院大）	2B08 農林水産機能性素材事業における用途開発のフレームワーク ○齊藤君枝，妹尾堅一郎（産学連携推進機構）		2D08 発表中止		2F08 バイオベンチャーの戦略的提携タイミングのオプションゲーム分析 ○藤原孝男（豊橋技術科学大）				11:15
11:30										11:30

11月3日(日)12:30～13:30

	A会場 (5階 講義室A)	B会場 (5階 講義室J)	C会場 (5階 講義室C)	D会場 (5階 講義室D)	E会場 (5階 講義室E)	F会場 (5階 講義室F)	G会場 (5階 講義室K)	H会場 (4階 研究会室4B)	I会場 (4階 研究会室4A)	
	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)③	一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)③	一般講演 (ホットイシュー) 国際競争の下での将来の大学像と大学改革	一般講演 産官学連携・地域③	一般講演 (ホットイシュー) 研究成果を効果的にイノベーションに結びつける方法論③	一般講演 国際(競争と協調)②	一般講演 (ホットイシュー) 持続可能な経済成長と課題解決のためのイノベーション・システムの変革②	一般講演 研究・イノベーション政策②	一般講演 分析と評価②	
	座長 大内 紀 知	座長 名 取 隆	座長 林 隆 之	座長 仙 石 慎太郎	座長 早乙女 周子	座長 内 平 直 志	座長 久 野 美和子	座長 清 家 彰 敏	座長 西 尾 好 司	
12:30	2A11 社会インフラの変革を盛り込む新たな事業計画と展開 ○旭岡敏峻(社会インフラ研究センター)	2B11 複雑・大型な製品の開発—日韓の造船産業 ○向井悠一朗(東大)	2C11 研究論文に着目した大学ベンチマーキング—日独比較の試み— ○阪 彩香(NISTEP), 桑原輝隆(政策研究大学院大), Iris Wieczorek(IRIS科学・技術経営研究所)	2D11 地域科学技術政策を支援する事例—ベース推論システム—基本構想と開発課題— 永田晃也, ○小林俊哉, 長谷川光一, 諸賀加奈, 大野正久, 栗山康孝(九大)	2E11 企業における将来ビジョンの作成と市場ニーズ把握の現状と課題 ○小沼良直(未来工研), 榊原清則(法政大)	2F11 小国の科学技術・イノベーション力:アイルランドの事例 ○チャップマン純子, 林 幸秀(JST)	2G11 政策デザインワークショップ:実務家と研究者の知識交流の場 ○吉澤 剛(阪大)	2H11 海外事業展開とイノベーションの効率性:『全国イノベーション調査』個票データに基づく実証分析 ○羽田尚子(中央大), 伊藤恵子(専修大)	2I11 研究者属性とキャリアパスが学術研究成果に与える影響についての実証分析 ○福澤尚美(NISTEP)	12:30
12:45	2A12 製品開発マネジメント研究における製品特性の差異に関する考察(1) ○浅井洋介, 久保元伸(山科大)	2B12 中国工作機械メーカーのキャッチアップ・モデル:限界と克服する仕組みへの転換 ○呂 彬, 岡野康弘, 藤田美幸, 高山 誠(新潟大)	2C12 国際競争の下での大学改革と産業発展効果—台湾の事例 ○王 淑珍(九大)	2D12 地域科学技術イノベーション政策策定と政策担当者の情報源の実態 ○小林俊哉, 永田晃也, 長谷川光一, 諸賀加奈, 大野正久, 栗山康孝(九大)	2E12 見えない市場へのチャレンジ ○小沼良直(未来工研), 榊原清則(法政大)	2F12 小国の科学技術・イノベーション力:フィンランドの事例 ○山下 泉, 林幸秀(JST)	2G12 政策形成における経済的・社会的効果の分析結果活用について ○松尾敬子, 安部元素, 星野悠哉, 己斐裕一(JST)	2H12 企業活動においてイノベーションを実現するための諸要素 ○隅藏康一, 枝村一磨, 福澤尚美, 古澤陽子(NISTEP)	2I12 自然科学・生命科学系研究者がトップジャーナルと認める学術雑誌に関する調査 ○林 和弘, 白川展之(NISTEP)	12:45
13:00	2A13 製品開発マネジメント研究における製品特性の差異に関する考察(2) ○浅井洋介, 久保元伸(山科大)	2B13 日本の携帯電話メーカーの国際競争力喪失の軌跡—音楽サービスの事例とバリューネットワークによる分析— ○大塚孝之, 宮崎久美子(東工大)	2C13 研究大学における戦略的研究マネジメントに関する考察 ○柿田佳子(エルゼビア・ジャパン)	2D13 地方自治体におけるデザイン政策の現状 ○長谷川光一, 永田晃也, 小林俊哉, 諸賀加奈, 大野正久, 栗山康孝(九大)	2E13 レギュレーション・フロンティア概念に基づく先端医療のルール組成過程の解析 ○加納信吾(東大), 林 裕子(山科大), 中野壮陸(医療機器産業研究所)	2F13 小国の科学技術・イノベーション力:スイスの事例 ○北場 林, 林幸秀(JST)	2G13 科学技術イノベーション政策における、政策オプション作成の方法論 ○星野悠哉, 安部元素, 己斐裕一, 松尾敬子(JST)	2H13 国家プロジェクトが企業の研究開発能力の向上に及ぼす要因の分析 ○加藤知彦(NEDO), 柴山創太郎, 馬場靖憲(東大)	2I13 日米欧の原子力研究機関における論文チャンピオン比較 ○柳澤和章(日本原子力研究開発機構), 清水毅志(エルゼビア・ジャパン), 室伏昭(ケーシーエス)	13:00
13:15	2A14 特許情報に基づく研究開発生産性への研究形態の影響分析 ○勝本雅和, 芦田大(京都芸芸繊維大)	2B14 家電量販店モデルの国際展開の可能性 ○鈴木 浩, バイラ アスラム(日本経済大)	2C14 研究マネジメント組織・戦略の構築と専門人材の育成・定着—URAの立場から— ○天野優子(名大)	2D14 国立大学法人の産学連携活動実績と地域の産業規模との関係 ○野田誠一(岐阜大)	2E14 ヘルスケア分野のイノベーションを実現するヘルスケア産業プラットフォーム(PHI)の活動に関する研究 ○仁賀建夫(経産省), 宜保友理子, 藤田卓仙(慶大), 森 舞子(Georgetown Univ.)	2F14 小国の科学技術・イノベーション力:台湾の事例 ○岡山純子, 林幸秀(JST)	2G14 科学的な根拠に基づく政策立案支援のための新たな方法:研究開発課題のプライオリティセッティングの試み ○笠木伸英, 緒方寛, 斎藤広明, 鈴木 至, 関根泰, 中村亮二, 福田哲也, 渡辺美代子(JST)	2H14 ベンチャー企業等への実用化助成事業における公募・審査過程を通じた技術発掘の強化に関する一考察 ○村田 穰, 真鍋洋介(NEDO)	2I14 論文のAcknowledge分析による研究機器共用施設の研究上のインパクトの試行的な測定 ○伊藤裕子(NISTEP)	13:15

13:30

13:30

11月3日(日)13:30～14:45

	A会場 (5階 講義室A)	B会場 (5階 講義室J)	C会場 (5階 講義室C)	D会場 (5階 講義室D)	E会場 (5階 講義室E)	F会場 (5階 講義室F)	G会場 (5階 講義室K)	H会場 (4階 研究会室4B)	I会場 (4階 研究会室4A)	
13:30	2A15 特許情報に基づく 研究開発生産性へ の地理的距離の影 響分析 ○芦田 大, 勝本 雅和 (京都工芸織 維大)	2B15 「ポストモダン」 を取り入れた新し いビジネスモデル の提案 ○城村麻理子, 鈴 木 浩 (日本経済 大)	2C15 科学技術システム 運営を担う人材の 役目とはーリサー チアドミニスト レーターの機能を 再考するー ○福島杏子 (阪 大)	2D15 基礎自治体におけ る産学官連携によ る地域振興策の策 定 ○西川洋行 (県立 広島大)	2E15 健康長寿社会実現 に必要な研究開発 とは? 「たばこ問 題」の解決に向け た研究の動向と課 題 ○本間央之 (NISTEP)	2F15 垂直分裂による産 業発展戦略の有効 性と限界ー台湾LED 産業の事例よりー ○岸本千佳司 (国 際東アジア研究セ ンター)	2G15 討論	2H15 FIRSTプログラムに おける公開活動 (一般シンポジウ ム)の実施とその 意義 ○小長井敬介, 小 泉輝武 (JST)	2I15 科学研究費助成金 事業データベース と科学論文書誌 データベースの高 精度データ接続 ○富澤宏之, 伊神 正貴, 阪 彩香 (NISTEP)	13:30
13:45	2A16 Corporate Foresight in Japan ○Tatsuro YODA (Institute for Future Engineering)	2B16 地方立地のオン リーワン型企業ー メイト社の事例ー ○戸前壽夫 (岡山 大)	2C16 大学における研究 マネジメント人材 とネットワーク形 成 ○丸山浩平 (農工 大)	2D16 企業の側から見た 産学共同研究ー全 業種比較 ○齋藤裕美 (千葉 大), 隅蔵康一 (NISTEP)	2E16 韓国製造業と日本 製造業のFuzzy Front End Innovationの比較 研究 ○長平彰夫 (東北 大)	2F16 Game-options approach on Infrastructure Investment in Vietnam: based on Smart City Project ○Nguen Thu Ha, Takao FUJIWARA (Toyohashi Univ. of Technology)		2H16 アウトリーチ活動 における研究機関 と研究者の相互連 携 ○小林俊哉 (九 大), 緒方三郎 (北陸先端大)	2I16 共著ネットワーク を利用した若手研 究者のキャリア形 成分析 ○吉永大祐, 山下 泰弘 (山形大)	13:45
14:00	2A17 自社研究開発と外 部技術が生産性に 与える影響 ○中西敏之 (神戸 大)	2B17 イノベーション・バ リューチェーンの レジリエンス評価 ○渡辺千俣 (東京 成徳大/シンガ ポール国立大)	2C17 「事務」と協働す るURA活動の意義お よび課題 ○原田 隆 (福井 大)	2D17 韓国中小企業の産 学連携に関する実 証研究 ○林 永周 (立命 館大)	2E17 討論	2F17 東日本大震災・尖 閣諸島国有化問題 による日中裾野産 業貿易への影響に ついて ○馬場敏幸 (法政 大)	一般講演 〈ホットイシュー〉 技術の変化点を起点と するイノベーションの動 向 座長 長谷川 光 一	一般講演 研究・イノベーション政 策③ 座長 富澤 宏之		14:00
14:15	2A18 オープン・イノ ベーションの実践 と課題 ○桑原 裕 (GVIN /ams)	2B18 受注設計生産プロ セスにおける価値 創出 ○江藤貴生, 高梨 千賀子, 青山 敦 (立命館大)	2C18 討論	2D18 日本企業と中国の 大学・公的研究機 関との産学官連携 についての研究 ○陳 徳妍, 近藤 正幸 (横国大)		2F18 ベンチャーが事業 を継続し成長する ための課題とその 解決提案 ○永井明彦 (名工 大) ※技術経営(事例・ビジ ネスモデル・事業化)	2G18 技術の変化点にお ける技術・経営戦 略ーオープン・ク ローズド設計ー ○岩本 隆 (慶 大), 楠浦崇央, 橋本純一 (TechnoProducer)	2H18 発表中止		14:15
14:30	2A19 オープン・イノ ベーションにおけ る画期的製品の創 出ネットワークと コラボレーション についてーオリジ ナル調査結果の分 析を踏まえてー ○茂木隆梧, 伊佐 田文彦 (名古屋商 科大)	2B19 チームワークが求 められる業務にお ける情報共有と連 携 ○平林裕治 (清水 建設)		2D19 中国内陸部での電 気自動車産業化の 研究 ○李 澤, 藤原孝 男 (豊橋技術科学 大)		2F19 中国の第十二次 五ヶ年における環 境政策の動向と今 後の方向性につい て ○曲 暁光, 山崎 和宏, 阿部正道, 高野正好, 相樂希 美 (NEDO)	2G19 テクノロジーコン セプトのサービス コンセプトへの進 化プロセスークラ ウドコンピュー ティングの事例研 究ー ○片岡利枝子, 井 川康夫, 内平直志 (北陸先端大)	2H19 スマートハウスに 着目した日本にお けるスマートグ リッド導入による 社会的影響評価 ○渡邊亜美, 青山 敦 (立命館大)		14:30

14:45

14:45

11月3日(日)14:45～16:00

	A会場 (5階 講義室A)	B会場 (5階 講義室J)	C会場 (5階 講義室C)	D会場 (5階 講義室D)	E会場 (5階 講義室E)	F会場 (5階 講義室F)	G会場 (5階 講義室K)	H会場 (4階 研究会室4B)	I会場 (4階 研究会室4A)	
14:45							2G20 Mapping Technological Dynamics As Keyword Co- occurrence Clusters: A Study On the Electrified Vehicles Research ○Fei YUAN, Kumiko MIYAZAKI (TITECH)	2H20 省エネルギー技術 開発におけるフォ ローアップ調査を 通じた一考察 ○臼田浩幸 (NEDO)		14:45
15:00	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)④	一般講演 技術経営(事例・ビジネ スモデル・事業化)④	一般講演 技術経営(事例・ビジネ スモデル・事業化)⑤	一般講演 科学と社会	一般講演 〈ホットイシュー〉 研究成果を効果的にイ ノベーションに結びつけ る方法論④	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)⑤	2G21 Innovation in Services — The Case of B2B Mobile Services in Korea Seunghye HONG, ○ Kumiko MIYAZAKI (TITECH)	2H21 NEDOにおけるリサ イクル分野の技術 開発助成制度の成 果に関する考察 ○吉田准一, 沼田 光紗, 相樂希美 (NEDO)		15:00
	座長 勝本雅和	座長 鈴木 浩	座長 加納信吾	座長 小林俊哉	座長 小林直人	座長 馬場敏幸				
	2A21 基礎基盤技術開発 システムにおける 実用化支援開発機 能の分析 ○根本正博(日本 原子力研究開発機 構)	2B21 ゲーム機市場にお けるネットワーク 効果の実証分析 ○橋本泰樹, 梶山 朋子, 大内紀知 (青学大)	2C21 メーカーにおける 販売会社支援サー ビス開発の事例研 究 ○大塩和寛, 井川 康夫(北陸先端 大)	2D21 政策形成における 科学的助言の適切 なしくみの構築に むけた国際動向 ○己斐裕一, 佐藤 靖, 松尾敬子, 有 本建男(JST)	2E21 イノベーションの ための産学連携の 課題: COIを例に ○田原敬一郎(未 来工研), 平川秀 幸, 福島杏子, 吉 澤 剛, 正城敏博 (阪大)	2F21 技術用途の広がり による事業ドメイ ン拡張の実証の試 み ○曹 圭啊(亜細 亜大)				
15:15	2A22 東日本大震災後における消費財の優先度の変容に関する研究—家電製品を事例に— ○太田貴仁, 古川柳蔵, 石田秀輝(東北大)	2B22 プラットフォーム・ビジネスにおけるネットワーク効果に関する実証研究 ○笹川元輝, 梶山朋子, 大内紀知(青学大)	2C22 インフラとサービスの統合: PPP ビジネスモデル ○阿部仁志(沖電気/東洋大), 難波 悠(東洋大), 原 耕造(大成建設), 後藤礼彦(竹中工務店)	2D22 学会とは何だったのか: 日本の学協会の歴史と社会的役割 ○吉澤 剛(阪大)	2E22 科学技術拠点形成への「社会イノベーションプロセス記述モデル」適用 ○佐藤千恵(ビズテック/静岡大)	2F22 日本の停滞産業におけるTMTが研究開発費支出と多角化に与える影響 ○旭井亮一	2G22 討論	2H22 フロン対策関連技術開発に関わるNEDOの取り組み、成果及び将来展開について ○山崎和宏, 阿部正道, 曲 曙光, 高野正好, 相樂希美(NEDO)		15:15
15:30	2A23 現代のハイテク中小製造企業群における技術力の向上とイノベーションに関する調査研究 ○鈴木勝博(早大)	2B23 低炭素化社会と経済成長両立のための新アプローチ ○田中雄大, 長平彰夫(東北大)	2C23 サービスの価値共創モデルにおける気づきの役割 ○内平直志(北陸先端大)	2D23 イノベーションを巡る組織と社会の問題 ○能見利彦(経産省)	2E23 大学界から産業界につながる博士人材人材育成・活用 のプロセス ○六川修一(東大), 佐藤千恵(ビズテック)	2F23 中国地場企業(インフラ産業分野)の強かな技術獲得戦略 ○櫻井敬三(日本経済大)		2H23 ZEB・ZEHの最新動向の調査分析ならびに普及に向けた取り組みに関する一考察 ○丸内 亮, 江村勝治(NEDO)		15:30
15:45	2A24 中小企業のウェブ サイトマーケティングアンケート 結果からみた前提条件、活動状況及び経営効果— ○名取 隆(立命館大)	2B24 技術主導のグローバルサービスカンパニーとしての日本における技術戦略 ○大澤 理, 山手勉(シュルンベルジェ)	2C24 サービスイノベーションのためのビジネスモデル構築手法 ○幡鎌 博(文教大)	2D24 不確実性下におけるエネルギー選択の科学 ○桐山恵理子(東大)	2E24 産学共創イノベーションの深化に向けて ○福田佳也乃, 吉川誠一(JST)	2F24 中国へ進出した日系企業(輸送・電機)の消極的技術リスク回避戦略 ○櫻井敬三(日本経済大)				15:45
16:00										16:00

11月3日(日)16:00～17:15

	A会場 (5階 講義室A)	B会場 (5階 講義室J)	C会場 (5階 講義室C)	D会場 (5階 講義室D)	E会場 (5階 講義室E)	F会場 (5階 講義室F)	G会場 (5階 講義室K)	H会場 (4階 研究会室4B)	I会場 (4階 研究会室4A)	
16:00	2A25 サービス分野に従事するナレッジワーカーのマネジメントに関する考察 ○板谷和彦（東京農工大）	2B25 モノのサービス武装化とサービスのモノ武装化—モノとサービスの相乗的価値形成に関する一考察— ○妹尾堅一郎（一橋大）	2C25 コミュニティ形成によるサービスビジネスモデルの拡張 ○杉山大輔，白肌邦生，小坂満隆（北陸先端大）	2D25 20年後の日本はどうなる—地球環境と社会動向 ○弘岡正明（テクノ経済研究所）	2E25 地域企業の産学連携による新製品開発の特徴 ○原陽一郎（東京創研），柴田 高（東京経済大），広田秀樹（長岡大）	2F25 日本の中国進出企業が要求する品質水準に見るMOT観点での考察 ○櫻井敬三（日本経済大）		一般講演 技術経営(教育・育成)／人材 座長 江 藤 学 2H25 PBLにおける技術経営教育について ○渡部順一（東北工大），菊池義浩（岩手大），薄葉祐子（東北大），内海康雄（仙台高専）		16:00
16:15	2A26 脱成熟化への戦略コンテキスト転換—ヤマト運輸のICTによる顧客管理— ○葛西達哉（ヤマト運輸），高山誠（新潟大）			2D26 未来の技術の認識に対する国際的比較：日本と中国を中心に Park Soon Chang（協成大），○曹圭啊（亜細亜大）	2E26 地域イノベーション創出のための有効な仕掛け ○中村 修，松井真一（産総研）	2F26 日本の製造企業の過剰な顧客優先主義の根源的要因は何か ○櫻井敬三（日本経済大）		2H26 2012年度MOT科目シラバスのテキスト分析 ○神山資将（知識環境研究会）		16:15
16:30	2A27 質俟イノベーションへの社会科学・民族学・心理学の融合アプローチ—新興国市場での新商品開発の成功・失敗要因の検証 ○大内紀知（青学大），Tham Ming Po（シンガポール国立大），渡辺千俣（東京成徳大／シンガポール国立大），高山 誠（新潟大），中川正広（JST）				2E27 討論			2H27 多国籍企業のR&Dにおける人材の国際移動の役割と課題 ○村上由紀子（早大）		16:30
16:45	2A28 技術の世代間代替に着目したイノベーション普及の国際比較分析 ○新井雄大，梶山朋子，大内紀知（青学大）							2H28 世界が競う次世代リーダーの養成—さきがけ研究21を参考として— ○永野 博（政策研究大学院大）		16:45
17:00	2A29 リスク危機マネジメントなど新しい観点からの科学技術の特性に関する研究 ○宮林正恭（千葉科学大）							2H29 産総研のワーク・ライフ・バランス支援（6） ○山田 理，金奉根，菅澤正己，木村さゆり（産総研）		17:00
17:15										17:15

第 28 回年次学術大会実行委員会

委員長	有本 建男	政策研究大学院大学
委 員	小山田和仁	政策研究大学院大学
	桑原 輝隆	政策研究大学院大学
	後藤 晃	政策研究大学院大学
	鈴木 潤	政策研究大学院大学
	角南 篤	政策研究大学院大学
	隅藏 康一	政策研究大学院大学／ 文部科学省科学技術・学術政策研究所
	塚田 尚稔	政策研究大学院大学
	永野 博	政策研究大学院大学
	Patarapong Intarakumnerd	政策研究大学院大学

協賛：IEEE Technology Management Council Japan Chapter

第 28 回年次学術大会 講演要旨集 CD-ROM

8,000 円

2013 年 11 月 2 日 発行

編 集 研究・技術計画学会

第 28 回年次学術大会実行委員会

発 行 〒135-8473 東京都江東区深川 2-6-11

富岡橋ビル 4 階

公益財団法人未来工学研究所 気付

研究・技術計画学会 山本 眞一

TEL/FAX: 03-5620-0577

郵便振替口座 00160-4-70197

銀行振込口座 三井住友銀行渋谷駅前支店

普通 0206284

CD 制作 レタープレス株式会社

本要旨集の内容の一部あるいは全部を無断で複製すると、著作権および出版権侵害となることがありますのでご注意ください。